

水素・燃料電池産業技術人材養成講座

～やまなしの人と未来を育てよう！～
水素社会構築の一翼を担いませんか！？

県内の社会人技術者等の皆様を対象に、水素・電池産業に必要な知識・技術を習得する機会を提供する「水素・燃料電池産業技術人材養成講座」を山梨大学に開設します。

受講期間：令和2年4月16日～翌年2月（計40日間）

原則毎週木曜日の18：00～21：00（計120時間）

※修了者には履修証明書・修了証を発行

受講料：原則無料 ※実習、視察等で実費が必要な場合があります

講義場所：山梨大学 燃料電池ナノ材料研究センター

講師予定：山梨大学 教授、**関連大手企業の技術者等**外部講師招聘予定



主な講座内容

- ◆水素・燃料電池の基礎知識
- ◆電気化学・熱力学の基礎知識
- ◆セル（触媒・電極、評価等）
- ◆スタック（設計等）
- ◆システム（設計等）
- ◆セル組立・評価、システム組立等の実習
- ◆応用・アプリケーション（各種燃料電池適用用途）
- ◆品質工学、基準・標準
- ◆燃料電池関連施設見学



豊富な講師陣



飯山 センター長
日産自動車OB



渡辺 特命教授
山梨大学



内田 教授
パナソニックOB



永田 客員教授
東芝燃料電池
システムOB



岡 特任准教授
富士電機OB

【受講を検討している企業の皆様へ】

水素・燃料電池関連企業の第一線の外部講師から直接、製品技術や開発プロセス、課題やニーズを学びます。修了研究として、燃料電池関連製品のコンセプト検討から設計・試作を行う実習により、「燃料電池製品のものづくり」を経験できます！

1年間で、水素・燃料電池関連製品技術の“目利き”となる人材を育てる絶好の機会です。

募集人員：20名

募集期間：令和2年3月9日（月）～4月3日（金）

出願方法：募集要項の出願書類に必要事項を記入の上、郵送でご提出願います。

※募集要項に記載のある「**出願資格**」をご確認ください。

※募集要項は次のアドレスから入手できます。

HPアドレス：<http://sites.google.com/site/yamanashihfcnet/>

出願先：〒400-0021 甲府市宮前町6-43番地 電話：055-254-7098

山梨大学 水素・燃料電池技術支援室内 水素・燃料電池産業技術人材養成講座担当

※その他、講座への参加に関して何かあれば、上記までお気軽にお問い合わせください。



※本事業の募集は、山梨県の令和2年度予算成立後、速やかに事業を開始できるようにするため、予算成立前に募集の手続きを行うものです。
※本事業の実施は、令和2予算の成立が前提であり、今後、内容等が変更・中止になることもありますので、あらかじめご了承ください。

本事業は「やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト（厚生労働省補助事業）」のメニュー事業です。



山梨大学
UNIVERSITY OF YAMANASHI



山梨県
Yamanashi Prefecture

講座の様子



当講座受講のメリット

- ① 水素・燃料電池関連製品に関する知識・技術の習得
- ② 水素・燃料電池関連の規制等に関する知識の習得
- ③ 講師や技術者等との人的ネットワークの構築
- ④ 受講企業との人的ネットワークの構築
- ⑤ 受講後のフォローアップ

水素・燃料電池の知識・技術を習得することにより、水素・燃料電池産業に取り組み易くなります。

水素・燃料電池に関する最新情報を入手できます。
山梨大学との連携もスムーズに行えます。

受講企業間の共同研究や取引拡大等に繋がります。

- 本講座を開催する山梨大学は、過去から国家プロジェクト等により燃料電池に関する研究を進めてきた世界最高レベルの研究拠点です。その成果は大手企業の製品にも応用されるなど、産業界に寄与する技術を蓄積しています。

☆修了生の声

- Aさん) 専門分野以外の受講生との関わり、様々な分野の講義を聞いたことで視野を広げることができた。
- Bさん) 講座を通して、世界と日本の差を知ることができた。今後も産学官連携し取り組んだ行くことが重要だと思う。
- Cさん) 講座参加前までは、燃料電池についておおまかなことしか把握していなかった。講義や実習を通し、水素の将来性、今後の世界の動向を知ることができた。専門外ではあるが、一つの選択肢として学べたことは大きな収穫になった。

4年間で既に78名が修了され、多くの企業で水素・燃料電池関連産業への参入が始まっています!!

受講修了後のサポート

別途事業への参画申込が必要となります

- ①『やまなし水素・燃料電池ネットワーク協議会』による技術力向上に向けた支援
- ②水素・燃料電池関連分野参入促進アドバイザーによる開発支援
- ③水素・燃料電池関連製品の助成
- ④水素・燃料電池関連技術に関するセミナー参加
- ⑤燃料電池に関する様々な支援施策・情報の提供

※山梨大学、山梨県、やまなし産業支援機構で構成された水素・燃料電池に関する様々な取組を行う産学官連携体制